

県医労新聞

2012年4月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合

電話 019-623-8271

FAX 019-623-8273

編集発行人

中野 るみ子

毎月1回発行1861号(月刊76号)

医労磐井病院支部歓迎会



新採用者のみなさんへ

ご就職おめでとうございます。

岩手県医療局労働組合（県医労）は、心からみなさんを歓迎します。人生における新たな第一歩。期待と緊張の日々ではないでしょうか？

県医労はともに、元気で働きやすい職場・働き続けられる職場をつくっていききたいと活動しています。また、患者さんや地域住民の方々など、医療を受ける立場にとつてどうなのか、より良い医療をめざして活動をしています。

現実には医療制度や診療報酬など、厳しい縛りの中で、本来の働く喜びややりがい、安心・安全の医療・看護を失う環境があふれています。「人手がもう少しあったら」「患者さんの自己負担が高すぎる」等、これらは解決したいと思っ

現場で汗して働くみなさん一人一人に、組合に入っていたくことが環境を変えていく原動力になります。

働いていく上で困ること、つらいことは当然出てくるでしょう。東日本大震災津波から1年の今は、より一層心配です。

一人はみんなのために、みんなは一人のために。それが組合です。組合は一人一人が加入して大きくすることで、要求実現（要望や願いをかなえること）ができるのです。

みなさんの県医労への加入を、声を大にして呼びかけます。

中央執行委員長 中野るみ子



目次

- 1 P 超過勤務を書こう
年次休暇は誰のもの
- 2 P 被災1年県民集会
3・11全国一斉行動
- 3 P 看護部会ニュース
- 4 P 女性部ニュース

- 5 P 青年部ニュース
- 6 P つぶやき、とんがらし
2月号パズル当選者
職場川柳 懸賞パズル
- 7 P 4・5月の予定
定期大会のお知らせ

新人迎え 新年度スタート!

時間外に働いた分は
しっかり請求しよう!



Ⅱ時間外働いたら請求Ⅱ

新年度を迎え、各職場でも新採用者・転入者の方々を迎えました。誰でも仕事や職場に慣れるには、時間が掛かるものです。あたたかい目で見守ってあげましょう。

四月は職員の入替わりや、年度初めということもあり、いつにも増して忙しい月です。定時に帰宅できない職場環境なら問題ないのですが、普段でさえ人手の足りない職場では、残業Ⅱ時間外労働(超過勤務)はどうしても避けて通れません。やむを得ず超過勤務した場合には、働いた時間分

はしっかりと超過勤務手当を請求しましょう。

Ⅱ新採用者も請求をⅡ

新採用者であっても同様です。労働基準法では、新採用者かどうかの区別はありません。定時に帰宅できないよう「時間だから帰ってね」と言葉を掛けることこそ大切です。もちろん時間外まで勤務が及んだ場合には、「超過勤務を書いてね」と声掛けするのは当然です。しかしよく聞かえてくることが、勘違いした職場上司が「試用期間中は、超過勤務手当なんてとんでもない」などと、超過勤務手当

年次休暇は誰のもの?

病気休暇や特別休暇の取得に際しては、それ相応の理由が必要であるのに対し、**年次休暇には、取得理由は一切ありません。**手続きさえすれば、行事や予定に関係なく、休みたい時に休んでいいのです。

年次休暇取得の正式ルールは、「有給休暇処理票」に記入すること。しかし交代制職場では、勤務表作成時に「休み希望」として、他職員と事前調整しているのが実態です。職場によってはその際に、年次希望者が多いことや、勤務表が作成できないことなどを理由に、「**年次はあげられない**」と、**平気で権利侵害する職場管理者がいます**が、**とんでもないことです。**年次休暇は個人の権利であり、誰かから「もらう」ものではありません。使用者が年次希望を変更する権利は「**時季変更権**」と呼ばれ、職員が休むことにより、病院の事業運営に著しい支障があるなどの、特別な場合のみに限られています。

の請求方法さえ教えないというものです。労働時間には、試用期間中かどうかは全く関係ありません。また、仕事を覚えるまで作業処理

Ⅱ超勤請求は増員運動Ⅱ

職場全体で慢性的な超過勤務がある場合は、必要人員がきちんと配置されていないことの現れです。遠慮

が遅いのは、当たり前のことです。何ら遠慮する必要はありませんので、知らずにいる職員がいたら、周りから教えてあげましょう。

して手当請求しないと、いつまでたつても人員が増えず、職場の忙しい状況は改善しません。病院側は人員配置の目安として、業務量、超過勤務時間数をみています。時間外に割増の超過勤務手当を支払う分で、新たに職員を雇用できることを示し増員させることが必要です。

大震災一周年の県民集会開催 被災者**本位**の復興を



オープニングのうたごえサークル等合同での「合唱」

東日本大震災津波から約1年となる3月4日、盛岡市「水産会館」で、被災者本位の1日も早い復興をめざす岩手県民集会が開催され、被災地からの参加者を含め約250人が参加しました。

主催者あいさつで加藤善正代表世話人が「これまでの運動により県独自の住宅支援などが実現した」と県

民会議の成果を紹介。続いて「未来につながる真の復興を目指して」と題して、

関西学院大学総合政策学部教授の室崎益輝氏が被災地再生の10の原則などを講演しました。自ら関わった阪神・淡路大震災などの復興にも触れながら、復興への夢を共有しつつ、地元の資源を生かしたまちづくりの重要性などを訴えました。

各地からの報告では、地域復興に大奮闘中の陸前高田市職労、地域での集まりを継続している大槌町の生活と健康を守る会、釜石での被災者自身の運動などが生き生きと話されました。また、被災地の組合員を中心に取り組まれたアンケート中間報告もされました。最後に、「被災地での孤独死・自殺をなくそう」などの当面する重点課題を参加者全員で確認し、集会を終えました。

盛岡市内でも

キャンドルナイト

各地で祈念行事

東日本大震災津波から1周年となる3月11日(日)。新聞、テレビなどが様々な特集を組む中、市民参加で祈りと希望の火を灯そうと、「祈りの灯火 共に希望を抱いて」が企画されました。いわて労連としても竹の灯籠を500個作って参加することとし、参加が呼びかけられました。



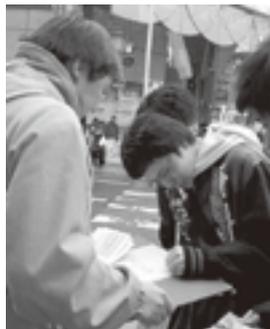
2万個並べられた祈りと希望の灯籠

当日は、「東日本大震災1周年行事 復興への誓い」(盛岡広域市町村長懇談会主催)の祈念行事の一環として、14

時からもりおか歴史文化館前に集合。下橋中学校の生徒といっしょに竹の灯籠を並べ、16時30分から一斉に灯火。辺りが暗くなると共に約2万個の灯籠が輝きを放ち、被災者への鎮魂と希望への祈りが、舞台の歌声といっしょに広場を埋め尽くしました。

昼宣伝で原発反対

同日、11時30分から1時間、野村證券の前で40名が「なくせ原発! 震災・原発からの復興を」の署名を行いました。寒い中、多くの若者や、女性が足を止め快く署名。201筆集まりました。



寒い中、「原発はやっぱり止めなきや」



2月17日の釜石病院玄関前での署名行動の様子

2月17日の釜石病院玄関前での署名行動の様子
2時間の奮闘で
17日は161筆、
29日は235筆、
あわせて396筆

釜石支部では、2月17日(金)、29日(水)の2日間、春闘統一行動の早朝職場集会終了後、8時30分から10時まで、玄関前で署名に取り組み

ました。「地域医療の再生と震災からの復興、社会保障の充実を」「大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護の実現を」の呼びかけに通院患者さんやご家族の方は、「そうだそうだ、看護婦さん増やしてあげよう」「自分達のためには署名だ！」と足を止め、寒い中にも関わらず、快く署名に応じてくれました。

集まりました。参加者は2日間で延べ10名でした。

署名を集めて増員を！

昨年、厚労省から「看護師等の『雇用の質』の向上のための取り組みについて」の通知が出ました。日本の医療を守るために看護師の処遇の改善が喫緊の課題だからです。夜勤改善・大幅増員を求めて5月の国会にこの署名を提出します。組合員1人10筆！県医労で3万筆をめざし署名行動に取り組みましょう。

釜石支部が

玄関前で署名行動

二日間で396筆！

昔話・おひな様で 心いやされ...

山田支部バス旅行

去る3月3日(土)に山田支部では、遠野・大迫の町屋・宿場のひな祭りをめぐるバスツアーに出かけました。

遠野の語りべの昔話を聞き、みずき雛や高砂ひな、つるし雛など伝統的なモノに触れ、心癒される一時を過ごしました。



大迫のワインハウスでパチリ

2012 岩手県

ナースウェーブ集会

5月12日 13:00~15:40

サンビル7階

基調報告・記念講演
リレー報告や白衣での
アピール行進などがあります。

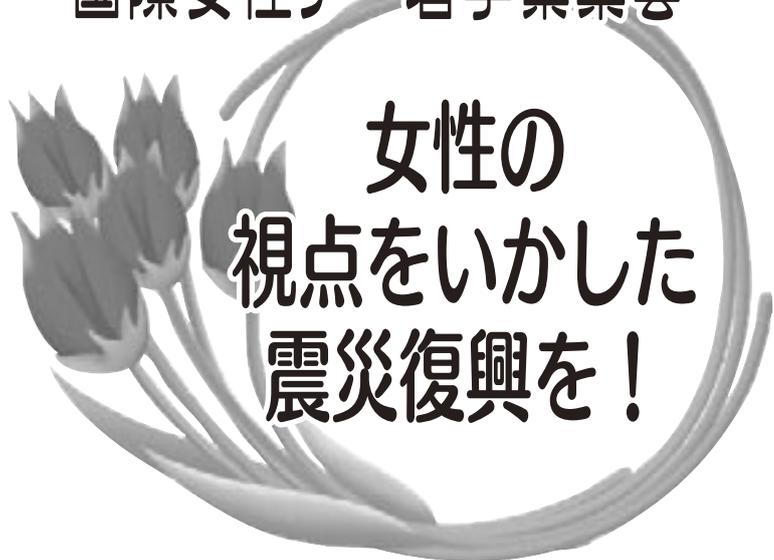
新採用の皆さん！
一緒に集まりましょう



「大砲よりもパンを。女性に参政権を」
3月8日は、世界の女性が「パンと平和と権利」のために一斉に立ち上がる日です。岩手県でも、盛岡市勤労福祉会館で集会が開催され、仕事帰りの女性など75名が参加しました（県医労は中央支部と本部から7名参加）。

2012年

国際女性デー岩手県集会



女性の視点をいかした震災復興を!

衣食住、そして医職充を

集会では「憲法をいかに、いのちとくらしを守る社会を！」をスローガンに、震災からの復興をテーマに話し合われました。
記念講演は、盛岡医療生協川久保病院医師の小野寺けい子さんが、民医連のな

かまと被災地の医療支援にあたった様子と、今後の取り組みとして、仮設住宅での閉じこもりの予防、安否確認、困りごとの相談のため「はつらつお茶っこ会」を開催。また、リハビリ日曜支援に取り組んでいることが話されました。震災によって貧富の差が如実にあらわれ、社会的弱者が犠牲になっていることがあげられました。また、消費税の増税をはじめ、政府がすすめようとしている「税と社会保障の一体化」の仕組みをわかりやすく説明し、命に関わる医療の現場から見えた課題や貧困な



講師の小野寺けい子さん



(上) 発言する県医労の〇〇〇〇〇〇〇〇さん
(下右) 盛岡市職労の〇〇〇〇〇〇〇〇さん
(下左) 陸前高田出身の〇〇〇〇〇〇〇〇さん

職場交流

ど、興味深い内容でした。そして、憲法25条の生存権を武器に社会保障の改善を止めようと結びました。
交流では、自治体職場から、盛岡市職労の〇〇〇〇〇〇〇〇さんが、この間の被災地支援の状況を話しました。また、陸前高田出身の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇さんは、共同の支援

センターを立ち上げて活動してきた状況を話し、国・県の支援で早期再建を要望するとともに、引き続きの支援を訴えました。県医労からは被災した県立病院の現在の状況が話されました。
震災から1年を迎える3月11日を間近に控え、被災者の立場に立った早期復興を願い、閉会しました。

岩手医労連青年部企画 被災地ボランティア募集

日程 2012年4月13日(金)～15日(日)
(全日 9:00 受付 16:00 解散)

集合場所 陸前高田市災害ボランティアセンター

宿泊 民宿 あづま荘

内容 ボランティアセンターの指示に従ってください



- ※ 日帰り、1泊2日、2泊3日、1泊1日、2泊2日での参加可
- ※ 組合員の宿泊費は医労連で負担します
- ※ ボランティア活動のため、旅費日当、昼食代等は支援対象としません

■詳細については支部宛の要請文書をご覧ください

申込み〆切・4/10(火)

岩手医労連青年部

フリアクトいわて

とき 5月26日(土)～27日(日)
ところ 一関市内
宿泊 真湯温泉 真湯コテージ

sports
spa
BBQ

4月の新人組合員を迎えるにあたり、医労連共済・組織拡大担当者会議が3月3、4日(土、日)盛岡市つなぎ「ホテル紫苑」で開催されました。

1日目は医労連共済本部から医労連共済・火災共済・自動車共済について説明がありました。東日本大震災では、個人生命、火災共済総額で52件、2億1,200万円の支払いがあったこと、これは一

新しい仲間を迎えよう!!

医労連共済・組織拡大担当者会議開催



医労連共済の内容説明を真剣に聞く参加者

般損保と比べても1件あたりの支払い額が多かったことなどが報告されました。しかし、制度上保障の限界があり、加入者拡大が重要だと強調されました。その他、制度改正の説明がありました。

2日目の県医労の分科会では、共済・組織拡大について、各支部での経験や、状況について事例を共有。質問・意見・要望なども出され、活発な意見交換の場となりました。全体で58名、県医労からは、5支部・本部15名が参加しました。

つばざわ

2月1日、病棟が開設されました。当日から入院患者があり、何が何だかわからないままに一日が過ぎていきます。どうにか無事に仕事を終え、家路につく毎日。うーん!! 考えても始まらない! みんなで一致団結して、地域に必要とされるような高田病院にしていこう!

高田支部 ウーロン

受験のため、一人で東京に行った息子。普段、自分で何もやらないので、親は帰ってくるまでハラハラドキドキ。「大丈夫、一人でできたから」。ケータイの向こうの声にちよつと安心した子離れできない母でした。

江刺支部 AKB49 (赤いブタ49よ)

先日の寒波で、公舎住人の半分以上の水道が凍りました。寒いのに、心まで凍

りそうになりました。

一戸支部 坊ちゃん

2月から育休明けで職場復帰!! かし……「ここはどこ?」状態。前に働いていた面影は全くなく、別の病院に來たみたいでした。早く、入院病棟も復活してほしいよお。

大東支部 こてっちゃん

青年部の活動、安比高原スキー・スノボ交流会がとても楽しかった。これからも多くの行事に参加して交

流を持ちたいです。

南光支部 ゴネオ

2月18日夜、カーリング初体験してきました。氷の上を歩くことからはじめ、ストーンをハウスに向けて押し出す動作まで教えてもらいました。氷の上でバランスを取るのが精一杯。全身の筋肉と関節痛に悲鳴をあげましたが、カーリングは「生涯スポーツ」なそう

で、機会があったらまたチャレンジしたいです。

中央支部 プーさん

2月号パズル 当選者発表

2月号パズル「まちがいは7つ」には27名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■2月号当選者(敬称略)

- 坊ちゃん (一戸支部)、
- ミミのママ (中央支部)、
- はむしだまし (中部支部)、
- 真あじ (胆沢支部)、
- ペ AKB49 (江刺支部)、
- ペ (磐井支部)、
- ゴネオ (南光支部)、
- パンダパパ (大船渡支部)、
- 超勤ばかり、
- 転勤希望 (宮古支部)

とんがらし

2月末、国家公務員給与を削減する臨時特例法が成立した。特例法は、11年度の人事院勧告に基づき給与を同年4月に遡って平均0・23%減額、更に12年度から2年間にわたり平均7・8%引き下げるというもの。東日本大震災の復興に充てるとされているが、消費税増税に向けて、国民理解を取り付けるための地ならしとも言われる▼地方公務員給与に関しては、特例法の付則で「自主的かつ適切な対応」を自治体に求めている。全国知事会など地方6団体は、「地方は10年間で2兆円分の職員給与を減額してきた」とし、国が地方の自主性を尊重するのは当然との声明を発表した。一聞すると地方には波及させないと聞こえるが、地方財政はどこも厳しく、国以上の減額が提示される恐れも残る▼

岩手では09年度から2年間にわたり給料の2%減額が実施された。総括課長級以

上については、管理職手当の15〜25%減額が本年度も実施されることとなった。対象者数は千人以上、総額1億3千万円規模である▼昨年人事院は、「退職金」と「年金上乘せ分の額」について、公務員と民間企業の水準を調査した。結果は公務員が民間より約4百万円多いとし、引き下げを求め「見解」を政府に提出した。政府は12年度中の引き下げ法案提出を目指すというが、決定すれば03年以来の引き下げ改定となる▼この10年間国民所得は下がり続け、不満の矛先は公務員給与へと向かっている。公務員人件費が財政赤字の原因のような論調があるが、全くの間違った議論である。日本の公務員・公的部門職員の人件費は世界最低水準であり、GDP (国内総生産) 比ではOECD (経済協力開発機構) に加盟する27カ国平均でも6割にも満たない (12年国民春闘白書より)。マスコミによる、公務員パッシングを助長する報道のあり方も問題だ。

(す)

県医労第68回定期大会

とき 6月22日(金)～23日(土)

ところ 花巻温泉 ホテル千秋閣

大会代議員
オブサーバーを
組織しましょう

職場川柳

- ◇法律を 無視する弁護士 いま市長
- ◇仮設では 病院建築 待つ市民
(独裁を懸念する大阪市民)
(被災地からの叫び)
- ◇民主党 いつの間にやら 自民(主)党
(有権者)
- ◇育児支援 夜勤前提 自己矛盾
(首をかしげる母)
- ◇義援金 消費税UPで 消えてゆく!?
(消費税NO)

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送り先は〒020-0023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は4月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に一つ

4月の予定

- 13日(金)～15日(日)
岩手医労連青年部
被災地支援ボランティア活動(大船渡)
- 21日(土)～22日(日)
日本医労連2012年役員セミナー
- 22日(日)
世界の平和を願う市民のつどい
- 22日(日)～23日(月)
退職者を励ますつどい(たざわこ芸術村)
- 28日(土)
支部長会議(県民会館)

5月の予定

- 1日(火)
第83回メーデー
- 12日(土)
岩手医労連ナースウェブ集会(サンビル)
- 18日(金)
支部長会議(県民会館)
- 21日(月)～25日(金)
いわて労連全県キャラバン自治体要請
(予定)
- 26日(土)～27日(日)
岩手医労連青年部プレアクトいわて(一関)
いわて労連機関紙セミナー(予定)



まちがいは7つ



「ぶやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合がありますので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!